

第4章 スポーツ活動を広げる環境づくり

1 現状と課題

本市ではこれまで、市民が身近に利用できる施設から全国規模のスポーツ大会が可能な施設まで、さまざまな社会体育施設の整備が進められてきました。しかし、競技スポーツの多様化と市民がスポーツをしたいという欲求に対して、施設数が不足しており、また、施設利用において、夜間や休日に予約や利用の手続きができないなど、気軽に利用できないのが現状です。

だれもが気軽にスポーツに親しみ、それぞれのライフスタイルに応じて運動・スポーツを積極的に取入れ、健康で活力ある充実した生活を送るためには、その基盤となるスポーツ施設・機能の充実など時代のニーズに合った環境づくりが必要です。

また、地域のスポーツ活動の場を広げるために、地域にある現有の学校体育施設や公園施設、民間スポーツ施設なども有効活用を図る必要があります。

2 施策の目標

市民のスポーツ活動の基盤として役割を担えるよう、施設・機能の充実などスポーツ環境の整備を行います。

体育施設の利用促進やサービスの向上を図るために、管理・運営の体制強化を図ります。

3 推進方策

(1) 公共スポーツ施設の整備・充実

市民の多様なスポーツ活動を推進するため、計画的にスポーツ施設の整備を推進するとともに、市民がいつでも気軽に安心して利用できるよう、各公共スポーツ施設の特성에応じた効果的で効率的な施設運営に努めます。

(2) スポーツ施設の利用促進

市民のスポーツ意欲を促進するため、市民が気軽に利用しやすいシステムづくりを図るとともに、市民の多様なニーズに合ったさまざまなメディアと連携し、スポーツ関連情報を提供します。

(3) 施設の管理・運営の体制強化

民間活力を導入したサービスの向上と効率的な施設の管理・運営のため、民間による運営に適する施設や業務の研究をするとともに、公益性を維持した施設・業務の民間運営への移行などに取り組みます。

(4) 身近な施設の有効活用

地域スポーツの拠点として、学校体育施設や公園・緑地等の施設設備の充実を図ります。

また、スポーツの場の拡大を図るため、市民のスポーツに親しむ機会が増えるよう、市内の企業や学校、民間スポーツクラブなどとの連携による総合的なスポーツ環境の整備を推進します。

4 具体的な取組み

(1) スポーツ施設の整備・充実

本市のスポーツ施設の利便を図るため、施設の整備・充実に努め、施設の改修等に当たっては、市民のスポーツニーズを踏まえながら、新たなスポーツ種目への対応を推進します。

(2) 各種競技に対応した設備・用具の充実

各種競技の実施や競技力向上に対応できる設備・用具を充実させるとともに、競技者の安全性に配慮した施設の整備を推進します。

(3) 誰もが安心して利用できる施設の整備

新たに整備するスポーツ施設については、高齢者や障がい者など誰もが安心して利用できるよう、バリアフリー化やユニバーサル・デザインを積極的に導入するとともに、乳幼児を連れた方のための託児施設の整備等についても検討します。

(4) 利用しやすい施設の整備

市民の多様な活動に応える利用制度を再検討するとともに、施設に出向くことなく予約状況の確認や利用の申し込み、料金の決済ができるシステムの導入を推進します。

(5) スポーツ情報の提供

スポーツ教室やスポーツ施設の予約・手続き、スポーツの基礎知識など市民が必要と考えるスポーツ情報の内容の充実を図り、市のホームページ、広報紙等を通してスポーツ関連情報を提供します。

(6) 公共スポーツ施設の民間委託への推進

施設の設置目的や機能を損なわず、サービスの向上や経費削減が可能な民間委託などの導入を推進します。

(7) 学校体育施設の整備充実

学校体育施設の改修にあたっては、地域のスポーツニーズに対応できるよう機能・設備の充実を図ります。

(8) 公園や緑地、民間施設の活用促進

身近なスポーツ活動の場として、地域の公園や緑地の有効活用を図ります。

また、市内の企業・学校との連携を図り、効果的な施設利用の可能性について検討します。さらに、民間のスポーツ施設の地域への開放を推進するため、民間のスポーツクラブなどを利用したスポーツ教室の開催などについて検討します。

第1章

子どもの
スポーツ振興

第2章

地域スポーツの
振興

第3章

競技スポーツの
振興

第4章

スポーツ活動を
広げる環境づくり

参考資料



▲八代市総合体育館



八代市
鏡総合グラウンド▶



◀八代市東陽
スポーツセンター

